

組合に入ってなくて、
安じゃないですか?!

国労千葉地本運輸区統合分会 SOGA 班新聞

第184回 拡大地方委員会②

3月2日(土) 13時〜地本会議室

来賓あいさつ

エリア本部中谷慎一執行委員より、施設関係で傷害事故、死亡事故が続いている。働く者を無視する施策ばかりで、社員が安心して働き続けられる労働環境をめざす。

(賃金交渉について)
(エルダー処遇について)

国鉄時代の組合員が全てエルダーになる時代で、運



動をどう継承し、発展させていくのか。後輩たちに負担をかけずに継承するには?労働者意識をどう作っていくのか?

(秋田の新規加入の女性の闘い) 今後の組織のあり方を議論していただきたい・・・等々のあいさつがありました。

活動方針(案)

ダイヤ改「正」は合理化である。会社の経営矛盾、構造矛盾を問いつつ改善していく。ワンマン化が進んでいるが、京葉線も計画に入っており、どんどん拡大していく。

施設職場では、死亡事故、傷害事故が多発している。統括センター化も進み(そついった不安からか)この間、700人以上が

離職しているという報告を受けた。会社は3万4千人いる社員数を3万人まで減らそうとしている。

現在JRには、12の組合があるが、全体の組織率は15・1%と非常に低い。千葉地本も分会再編で7分会となったが、変わらず若手の相談相手となり、労働組合の必要性を訴えていく。

65歳以上の再雇用先の斡旋は、千葉は圧倒的に少なく、定年延長と共に改善をめざす。

組織内の情報伝達や共有のため、全組合員対象で、このあとの労働講

座で説明があるアプリ「TUNAG」を活用していく。(北嶋書記長) 質疑・応答(討論)

発言順に記載。分会名と職場名。

① 千葉統括センター (JESS小見川駅)

分会再編で、内房、外房、総武、成田、鹿島(線)と広範囲の分会になり、集まるのが大変だが、先日分会大会を開催した。

窓口の廃止が相次いでいる。かつては提案後に廃止反対の声をあげていたが、現在は提案から実施までの期間が少なく、そついった取り組みも困難である。

窓口廃止 駅の基準も分からず、廃

止になった駅からの利用者が廃止にならない駅に殺到し、負担が大きくなる。早くなくしてくれ」といった現実的な声も上がっている。

矢継ぎ早の施策に対応しきれない。現行のM<1台ではとても使えない。一人に負担をかけることなく、要員確保も呼びかける。

特急が全席指定となるが、ローカル駅などの券売機では対応出来ないという矛盾した実体。大元である政治を変えていくしかない!!



ダイヤ改「正」は合理化!

☆ 安田さんの報告のように、JR会社だけでなく、社会全体を変えていく運動も必要ですね!!